

# 松井ヶ丘通信



京田辺市立松井ヶ丘小学校  
冬休み号  
令和6年12月23日(月)

京田辺市大住上西野18-2  
Tel: 0774-62-8888 Fax: 65-5377  
<https://www.kyotanabe.ed.jp/nc3/matuigaoka-es/>

“夢と希望をもって輝く”松井っ子  
(ま)「学(まな)ぶ子」  
(つ)「つながる子」  
(い)「たくましい子」



## 冬の訪れと一年の締めくくりに

校長 草野 謙太郎

冷たい風が吹き始め、冬の訪れを実感する季節となりました。今年も残りわずかとなりましたが、保護者の皆様には日々の学校運営に温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

12月は「人権月間」です。本校では、11月下旬に全校で「人権」について考える活動を行いました。子ども達一人一人が自分らしく生きる力を育むとともに、互いを尊重し合い、誰もが安心して過ごせる学校づくりを目指しています。今後とも、保護者や地域の皆様と力を合わせ、子ども達の心の成長を支えてまいりたいと思います。

4月からこれまでの間、学習面では、自分の意見をしっかりと伝える力や、友だちと協力して課題に取り組む姿勢の育成に努めてまいりました。また、運動会や校外学習などの行事を通じて、仲間と協力する喜びや挑戦する楽しさを実感する機会を持つことができたことは、子ども達にとって大切な宝物になったことと思います。

さて、間もなく始まる冬休みは、子ども達が心と体をリフレッシュさせる大切な時間です。一年を振り返り、自分自身を見つめ直すとともに、新しい年に向けた目標を考える良い機会でもあります。ご家庭では、お子さまが自分の成長を感じられるような会話を通して、次のステップへの意欲を高めていただければ幸いです。また、規則正しい生活を心がけ、体調管理をしっかりと行いながら、安全に楽しくお過ごしいただければと思います。

来年も、子ども達がさらに笑顔で安心して学べる環境をつくっていきたくと考えています。引き続き、保護者・PTA役員や安全ボランティア、地域、関係諸機関の皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、皆様、どうぞ良いお年をお迎えください。



### 指導に生かす「標準学力調査」の実施

京田辺市では、1・2学期の学習内容の理解度を知り、今後の学習に生かすため、学力調査を実施しています。今年度も全学年を対象に1月14日(火)、15日(水)の両日に行います。あゆみ等の成績には関係しませんが、実施後に結果の個人票をお渡ししますので、ぜひご活用ください。この冬休みに、今まで学習したことをしっかり復習しておいてください。

### 冬休みの約束

冬休みは、クリスマスや大晦日、お正月など、子ども達が楽しみにしている行事がたくさんあります。冬休み中、子ども達が家族の一員として家の仕事をしたり、団欒を楽しんだりして、年末年始を有意義に過ごせますようお願いいたします。学校では、

「健康と安全に気をつけて、丈夫な体づくりをしよう！」

「冬休みだからできる勉強をしよう！」

「規則正しい生活を送ろう！」

の3つの柱で冬休みの生活について学級指導を行っています。各クラスで配付しました「冬休みの約束」のプリントをご家庭でも見ていただき、「イカのおすし」等の合言葉も含め、「命の大切さ」についてご指導いただき、安全へのご配慮をよろしくお願いいたします。



### 冬季休業中の電話連絡について



対応時間は下のとおりです(時間外は音声ガイダンスが流れます)。12月16日付けメール配信のとおり、年末年始をはさんで「学校閉校日」となりますので、ご注意ください。

なお、児童の生命や安全に関わる事態が発生し、緊急に学校へ連絡が必要になった場合は、

【京田辺市教育委員会教育総務室 0774-64-1391】

までご連絡ください。

12月	24日(火)	8時30分~17時
	25日(水)	
	26日(木)	
	27日(金)	
	28日(土)	週休日
	29日(日)	
	30日(月)	学校閉校日
31日(火)		

1月	1日(水)	学校閉校日
	2日(木)	
	3日(金)	
	4日(土)	週休日
	5日(日)	
	6日(月)	

### 3学期の始業式

1月7日(火) 通常の集団登校  
短縮3校時  
下校時刻           頃



《持ち物》

冬休みの課題や作品、上靴、筆記用具、連絡帳、雑巾 など

※詳細は、各学年の「学年だより」でご確認ください。

### ◆◆◆3学期の主な行事◆◆◆

1月15日(水) 書き初め展(17日まで)  
1月21日(火) 体験入学・入学説明会  
2月1日(土) 地域委員選出会  
2月12日(水) クラブ  
(3年生は見学のため、          下校予定)  
2月13日(木) 授業参観  
2月20日(木) 卒業を祝う会  
3月11日(火) ~学期末5校時

3月12日(水) 地域仲よし会  
3月18日(火) 給食終了  
卒業式前日準備  
(1~4・6年生           下校予定  
5年生           下校予定)  
3月19日(水) 卒業証書授与式(4~6年のみ登校)  
3月21日(金) 短縮B校時  
3月24日(月) 修了式、短縮4校時



## 山手東「横断者注意喚起灯」の設置・運用について

12月2日(月)から山手東の横断歩道に設置された「横断者注意喚起灯」の使用が開始されています。これは、点滅するライトによってドライバーに横断する歩行者を知らせるもので、柱に設置されているセンサーに手をかざすと、数秒間点滅が続きます。

登下校時にこの横断歩道を使用する班には、班長を中心に使用方法などをすでに伝えていますが、冬休み中に公園や友だちの家に遊びに行く際にも使用するよう、終業式で全校児童に伝えました。

今後も安全に気を付け、交通ルールを守って横断しましょう。



## ～6年生校外学習～

11月29日(金)に6年生は、校外学習で京都市内へ行きました。この校外学習に向けて、5つの寺や城などの中から自分達が見学したい場所をグループで話し合い、行先を決めました。

当日は、自分達が調べた情報をもとに、バスや電車を使って見学先を回りました。集合場所に戻ってきた子ども達は、「バス乗り場がたくさんあって難しかった。」「予定より早く着いたので、1本早い電車に乗ってみました。」

と、不安になりながらも班で協力し、頑張って活動した様子を教えてくれました。子ども達にとってよい経験になったと思います。



## 人権学習について

12月4日からの人権週間に先立って、本校では、11月25日(月)から29日(金)に、各学級で身近な人権問題について考えました。そして、それぞれの学級で学んだことを給食の時間に放送で発表し、みんなで学びを共有しました。

### すみれ学級 「あったかプレゼント大作戦」

すみれ学級では、「心はどこにあるのでしょうか?」という絵本を読んで、友だちに助けてもらったり、褒めてもらったりすると、嬉しくてあったかい気持ちになることを話し合いました。

嬉しいと感じたことをプレゼント型の紙に書き、サンタクロースの袋に貼り、あったかプレゼントをたくさんためていました。



### 4年生 「ちがいのちがい」

それぞれの国の言語や文化などの「あってもよい違い」と、誰かが傷つてしまうような「あってはいけない違い」について考えました。

子ども達からは、「見た目では決めるはいけない。」「相手の気持ちを考えたい。」といった意見が出されました。そのような理想の世界にしていけるためには、互いの個性や文化を尊重し合うことが大切であると学びました。



### 1年生 「自己紹介すごろく」

自分や友だちのことをもっとよく知るために、「自分の自慢できることを教えて?」「学校で一番好きな場所はどこ?」など、すごろくのマス目を書いてあるお題に答えました。

同じお題でも答えはそれぞれ違ったり、同じだったりすることから、友だちの意外な一面や、自分の新たな一面に気付くことができました。



### 5年生 「ざる」

他人とは明らかに違う扱いを受ける村の人々の置かれている状況や心情、行動を通して、「自分を差別した相手を助けるべきなのか」「どうすれば世の中から差別がなくなるのか」ということについて考えました。

友だちとの交流の中で、「間違っている」「おかしい」と思うだけでなく声を上げ、正しい行動をしていかなければ差別はなくなると考えを深めていました。



### 2年生 「文字でおはなししよう」

「今日、二重跳びが跳べるようになったよ。」という手紙に対して、「すごいね!練習を頑張ったんだね。」と「私は、とっくにできているよ。」のどちらの返事が届くと嬉しいか考えました。

手紙は、文字でのやりとりとなるため、書いているときやもらったときのお互いの顔や表情を見ることができません。そのため、普段の会話以上に相手の気持ちを考えることが大切だと学びました。



### 6年生 「みんなにあたりまえの幸せを一世界人権宣言」

人権は「守られている」「守られていない」のどちらだと思えるか、クラス内で意見を出し合い、そう感じる原因などを考えました。また、「人権を守るために、自分達にできることは?」という問いに対し、「一人一人の意見を大切に」「仲間の内面を見る」などの様々な意見が出され、クラス全体で交流しました。

無意識に相手の人権を傷つけてしまうことがないように、一人一人が意識して過ごすことが大切だと改めて感じたようです。



### 3年生 「四つの部屋」

「小学生は外で遊ぶのが好きだ」「一番大切なものは友だちである」などの問いに対して、自分は4つ(「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」「どちらかと言えばそう思わない」「そう思わない」)のどの立場か考えました。

理由を交流することで、考え方は人それぞれであることに気付き、互いを尊重し合うためには、決めつけや意見の押し付けはよくないということを学びました。



子ども達の放送を聞いて、普段の自分の言動や行動を見直し、「相手への理解を深めること」や「相手を思いやる心」を大切にしたいと考えた子どもが多くなりました。実際に、普段の学校生活で子ども達の話の話を聞いてみると、「自分はそんなつもりで言ったわけではなかった。」という意見をよく耳にします。自分と異なる見方や考え方もあるということを忘れずに、相手の表情や反応を見ながら、一度立ち止まって「相手はどう感じるか」ということを大切にしてほしいです。

人権週間は終わりましたが、今回の学習で学んだことを忘れずに、普段の生活の中で自分の言動や行動を振り返りながら、「自分」も「友だち」も大切に過ごしてほしいと思います。